



コンビーノ 60H-MS 上吊りタイプ取付説明書

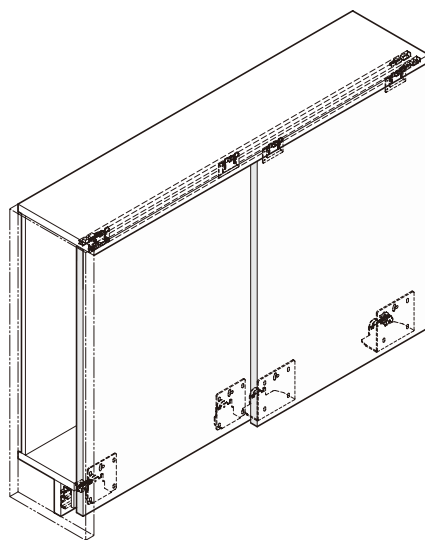
■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製コンビーノ 60H-MSをご採用いただき、誠にありがとうございます。
取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工いただくようお願いいたします。

⚠ 警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようにきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。
- 板の小口にタッピンねじを使うときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置を行ってください。



本書は、ひとつのキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えますので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

■取り付けできる扉

扉質量	最大 60kg以下 (扉1枚当たり)
扉厚	24~26 mm
扉寸法	幅 1400 mm以下、高さ 2600 mm以下



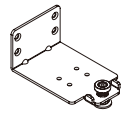






■この説明書で使う工具と準備していただくもの

- ・ 十字ねじ回し 2番
- ・ 六角棒スパナ 呼び3、4
- ・ アルミニウム合金型材を切断できる機械または工具
- ・ 十字穴付なベタッピンねじ4.5×16
- ・ 十字穴付なベタッピンねじ3.5×16
- ・ 十字穴付なベタッピンねじ3.5×12

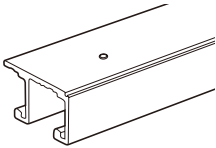
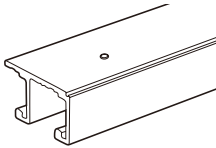
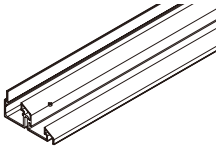
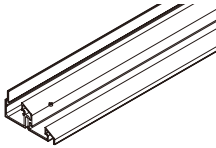
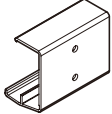
■部品

それぞれ、以下の品番が記載された袋に入っています。

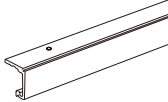
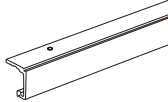
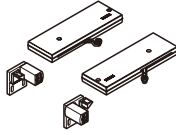
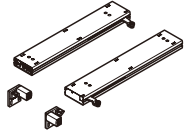

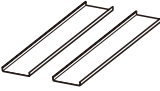
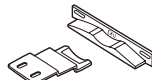
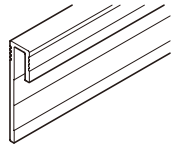
部品セット(2枚扉用)	55-3094-071	部品セット(3枚扉用)	55-3094-072
-------------	-------------	-------------	-------------

<p>①ローラー</p> <p>2枚扉用 4ヶ</p> <p>3枚扉用 6ヶ</p> 	<p>②ストッパー</p> <p>2枚扉用 4ヶ</p> <p>3枚扉用 4ヶ</p> 	<p>③ガイドローラー(外側扉用)</p> <p>2枚扉用 2ヶ</p> <p>3枚扉用 2ヶ</p> 	<p>④ストップばね</p> <p>2枚扉用 2ヶ</p> <p>3枚扉用 3ヶ</p> 																				
<p>⑤ガイドローラー(内側扉用)</p> <p>2枚扉用 2ヶ</p> <p>3枚扉用 4ヶ</p> 	<p>⑥ストッパー</p> <p>2枚扉用 4ヶ</p> <p>3枚扉用 4ヶ</p> 	<p>⑦戸当り</p> <p>2枚扉用 一ヶ</p> <p>3枚扉用 2ヶ</p> 	<p>⑧戸当り</p> <p>2枚扉用 一ヶ</p> <p>3枚扉用 2ヶ</p> 																				
<p>⑨戸当り</p> <p>2枚扉用 一ヶ</p> <p>3枚扉用 3ヶ</p> 	<p>⑩ねじセット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>2枚扉用</th> <th>3枚扉用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>十字穴付特殊タッピンねじ</td> <td>4.5×20</td> <td>8ヶ</td> <td>12ヶ</td> </tr> <tr> <td>十字穴付皿タッピンねじ</td> <td>4.5×20</td> <td>16ヶ</td> <td>24ヶ</td> </tr> <tr> <td>十字穴付皿タッピンねじ</td> <td>4×16</td> <td>2ヶ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>十字穴付バインドタッピンねじ</td> <td>3.5×35</td> <td>—</td> <td>4ヶ</td> </tr> </tbody> </table>					2枚扉用	3枚扉用	十字穴付特殊タッピンねじ	4.5×20	8ヶ	12ヶ	十字穴付皿タッピンねじ	4.5×20	16ヶ	24ヶ	十字穴付皿タッピンねじ	4×16	2ヶ	—	十字穴付バインドタッピンねじ	3.5×35	—	4ヶ
		2枚扉用	3枚扉用																				
十字穴付特殊タッピンねじ	4.5×20	8ヶ	12ヶ																				
十字穴付皿タッピンねじ	4.5×20	16ヶ	24ヶ																				
十字穴付皿タッピンねじ	4×16	2ヶ	—																				
十字穴付バインドタッピンねじ	3.5×35	—	4ヶ																				

■必要な部品

<p>⑪レール 上 用 長さ2500mm 【品番】 55-3000-250</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約200mm</p>	<p>⑫レール 上 用 長さ3500mm 【品番】 55-3000-350</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約200mm</p>	<p>⑬レール 下 用 長さ2500mm 【品番】 55-3046-250</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約300mm</p>	<p>⑭レール 下 用 長さ3500mm 【品番】 55-3046-350</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約300mm</p>
<p>⑮幕板クリップ 【品番】 55-3084-001</p> 			

■オプション部品

<p>⑯レール 長さ2500mm 【品番】 55-3001-250</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約200mm</p>	<p>⑰レール 長さ3500mm 【品番】 55-3001-350</p>  <p>ピッチエンド：約50mm 穴ピッチ：約200mm</p>	<p>⑱ソフトクロージングダンパー (扉質量18～35kgタイプ) 【品番】 55-3091-073</p>  <p>1セット/扉2枚当り</p>	<p>⑲ソフトクロージングダンパー (扉質量35～60kgタイプ) 【品番】 55-3042-071</p>  <p>1セット/扉2枚当り</p>
<p>⑳取付座3 【品番】 55-3043-074</p> 	<p>㉑カバー 【品番】 55-3043-079</p>  <p>1セット/扉2枚当り</p>	<p>㉒3枚扉用ストッパー 【品番】 56-3035-071</p> 	<p>㉓ハンドル 長さ2500mm 【品番】 55-3061-250</p> 

1. オプション部品のソフトクロージングダンパーを併用する場合、以後本文中の右のマークで示した説明と、ソフトクロージングダンパーの取付説明書(別冊)をご確認ください。



2. キャビネットの台輪部分に幕板をつけるときは、幕板の寸法は次のようにしてください。

- [1] 長さは、(KIM/(扉の数))mm にしてください。
- [2] 厚み×幅は、10 mm × 58 mm にしてください。
- [3] 扉の数と同じ数だけ作成してください。

■寸法図

この説明書には、六角形[◆]のあと、“SW”の文字が表示されています。この記号は、六角棒スパナの二面幅の寸法です。

1.寸法の表し方 (図1)

- KIM : キャビネット内幅
- KAM : キャビネット外幅

2.平面方向の寸法

- (1)図1-2の中の“TB”の文字は、扉の幅を表しています。
- (2)扉幅は、扉が閉じたときの戸先がキャビネットの側の外側から、2 mm 内側で止まる場合で設定してあります。
- (3)2枚引戸のとき (図 1-2 上)
 $TB = (KAM + 20) / 2$
- (4)3枚引戸のとき (図 1-2 下)
 $TB = (KAM + 20) / 3$

3.扉の各部の寸法 (図 1-3、図 1-4)

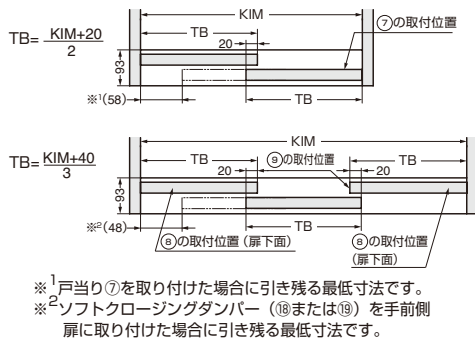


図 1-2

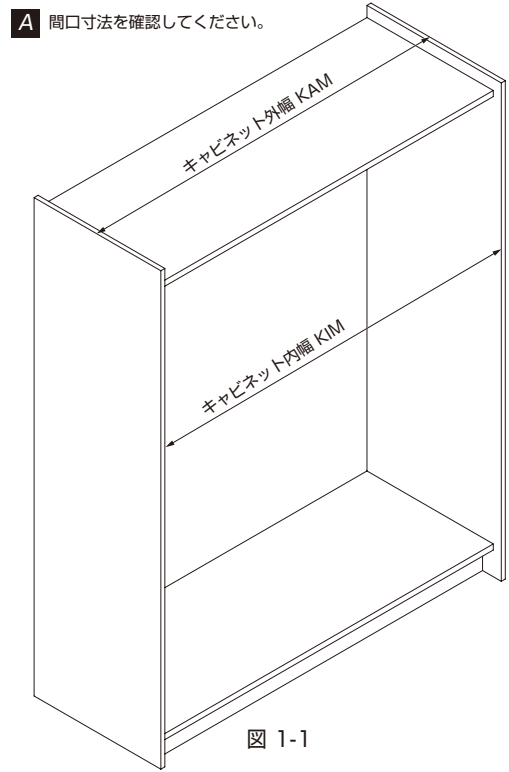


図 1-1

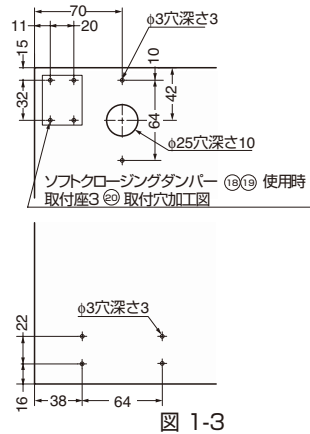


図 1-3

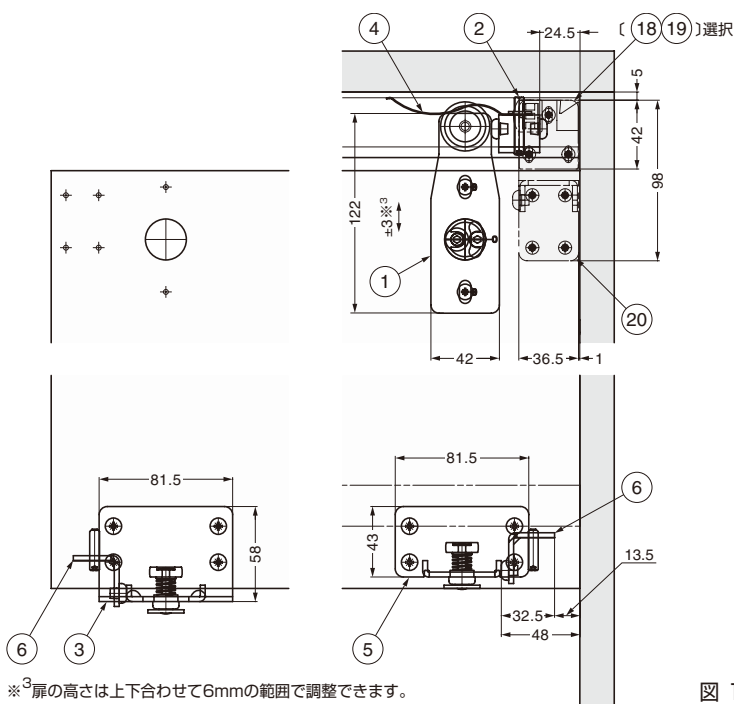
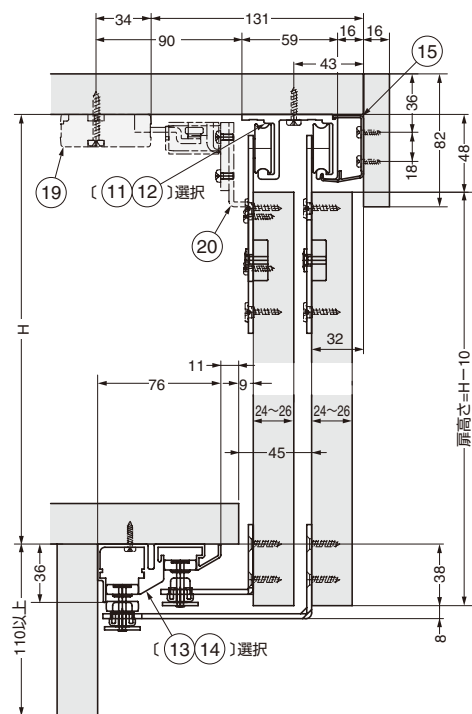


図 1-4



A 間口寸法を確認してください。

■作業手順

1 レールを切断し、取付穴を開けます

(1)上用のレール(①または②)および下用のレール(③または④)を図 2-1-1 のように切断し、穴をあけてください。

[1]KIM と同じ長さに切断してください。

切った位置の都合で取付穴が端から遠く離れてしまう場合は、端から50mm以内の場所に穴($\phi 4$)を開けてください。

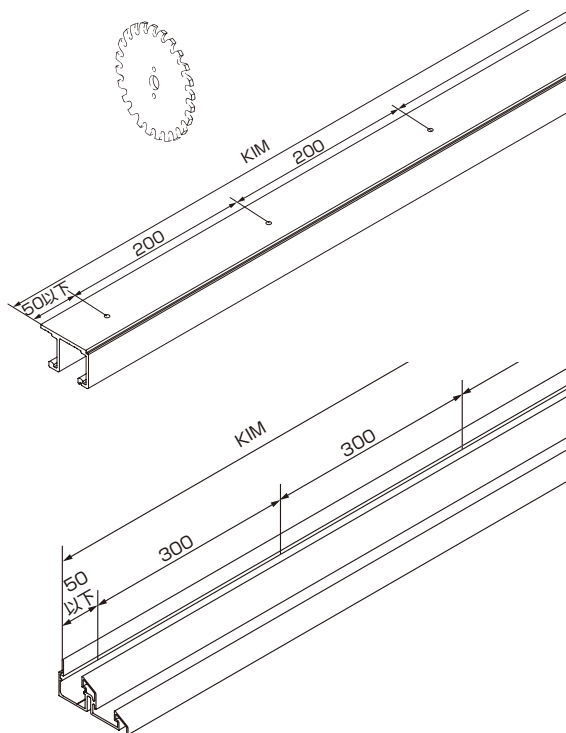


図 2-1-1

(2)ハンドル⑤を切断してください。

(図 2-1-3)

[1]ハンドル⑤の長さは 最大で扉高さです。

[2]ハンドル⑤を付けるときは、扉の縁に加工が必要です。(図 2-9-2)



図 2-1-3

② レールにストッパーを組み込みます

(1)上用のレール(⑪または⑫)にストッパー②およびストップばね④を図 2-2-1 のように組み込んでください。

[1]ストッパー②にストップばね④を次のように組み込んでください。

- <1>左用・右用とも一組ずつ作ってください。
- <2>3枚戸のときは、中央の戸を左に動かすときは右用を、右に動かすときは左用を作ってください。
- <3>ここで組んだ物をストッパー組立と呼びます。

[2]上用のレール(⑪または⑫)に、ストッパー②とストッパー組立を図 2-2-2 のように組み込んでください。

- <1>位置は、左右対称ではないので、ご注意ください。
- <2>ストッパー組立のストップばね④は、中央に向くように組み込んでください。



ソフトクロージングダンパー(オプション)を併用する場合はストップばね④部分は使用しません。

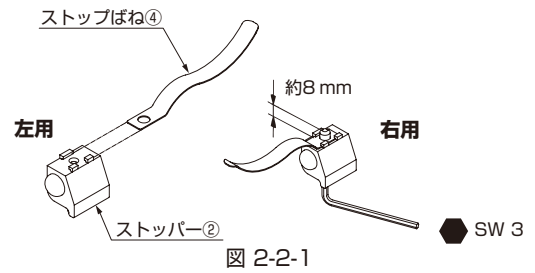
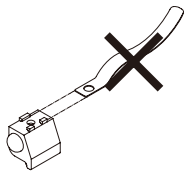


図 2-2-1

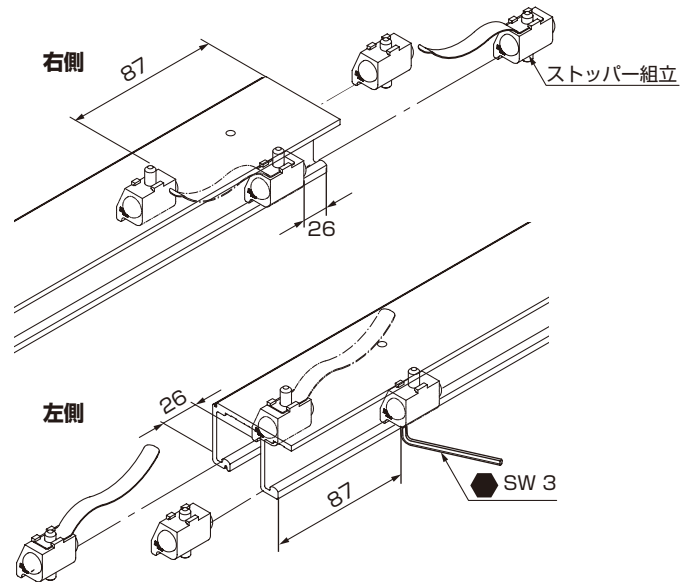


図 2-2-2

(2)下用のレール(⑬または⑭)にストッパー⑥を図 2-2-3 のように組み込んでください。

- [1]下用のレール(⑬または⑭)に、ストッパー⑥を左右から組み込んでください。
- [2]位置は左右対称ではないので、ご注意ください。

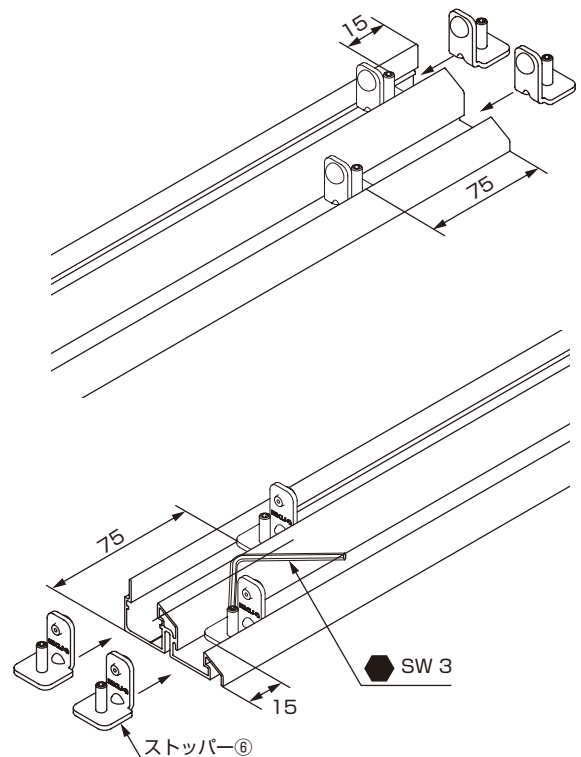


図 2-2-3

③ レールをキャビネットに取り付けます

(1)上用のレール(⑪または⑫)をキャビネットに、図 2-3-1 および次のように取り付けてください。

[1]キャビネットの天板の下面に、その幅の中心と上用のレール(⑪または⑫)の長さの中心を合わせ、奥行方向は図 2-3-2 の寸法で、ねじで取り付けてください。

(2)下用のレール(⑬または⑭)をキャビネットに、図 2-3-1 および図 2-3-3のように取り付けてください。

[1]キャビネットの地板の下面に、その幅の中心と上用のレール(⑪または⑫)の長さの中心を合わせ、奥行方向は図 2-3-3 の寸法でねじで取り付けてください。

[2]キャビネット内側からねじで呼び込むときは、図 2-3-4 のようにしてください。

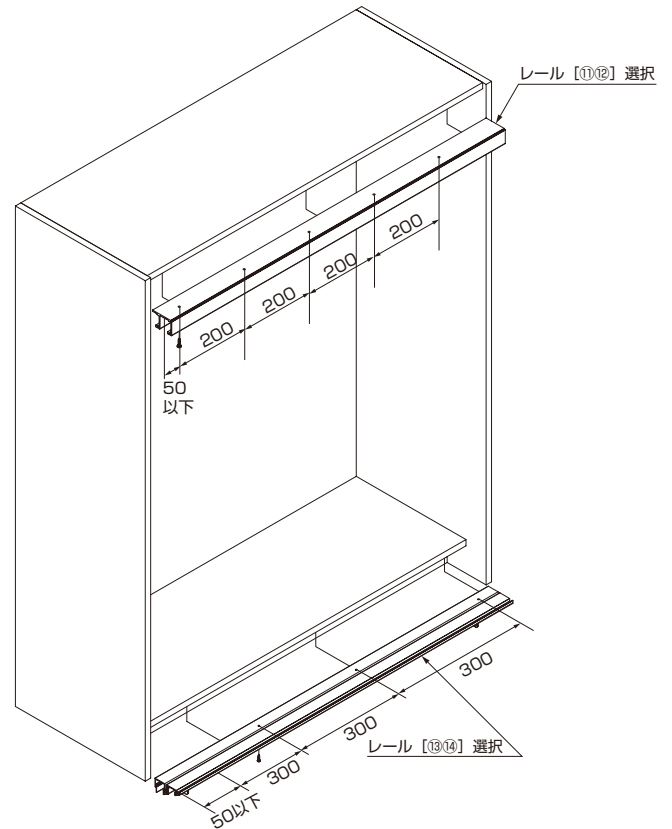


図 2-3-1

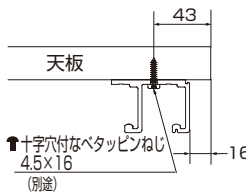


図 2-3-2

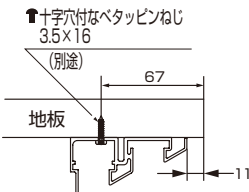


図 2-3-3

このような方法でも取付可能です。

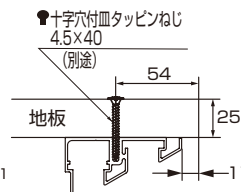


図 2-3-4

④ 扉にローラー①を組み込みます

内側の扉にはローラー①、内側用のガイドローラー⑤、外側の扉にはローラー①、外側用のガイドローラー③を上下それぞれに組み込んでください。

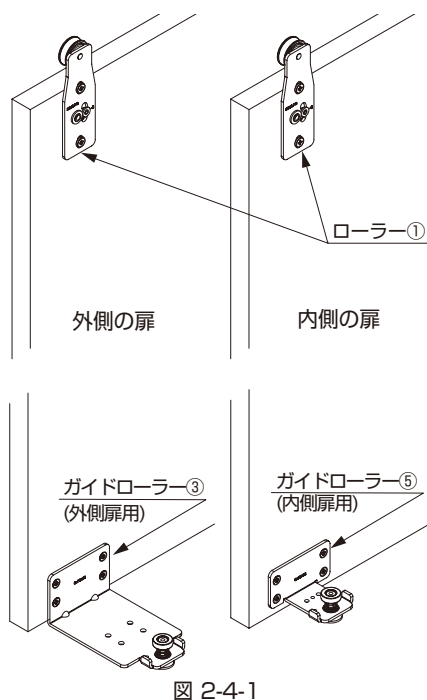


図 2-4-1

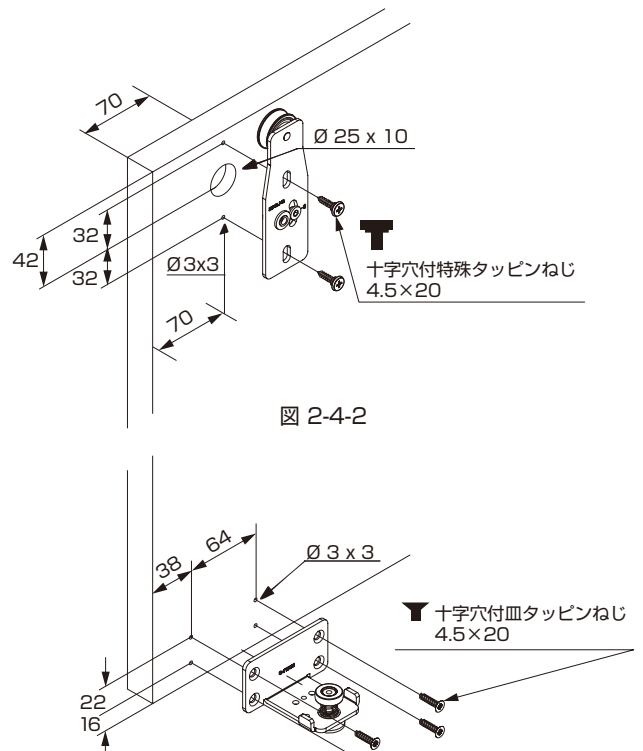


図 2-4-2

図 2-4-3

5 扉をキャビネットに組み込みます

(1)内側扉のローラー①を上用のレール(①または②)に先に組み込んでください。それから、ガイドローラー(内側扉用)⑤を下用のレール(⑬または⑭)に組み込んでください。

(2)外側の扉を、同じようにキャビネットに組み込んでください。

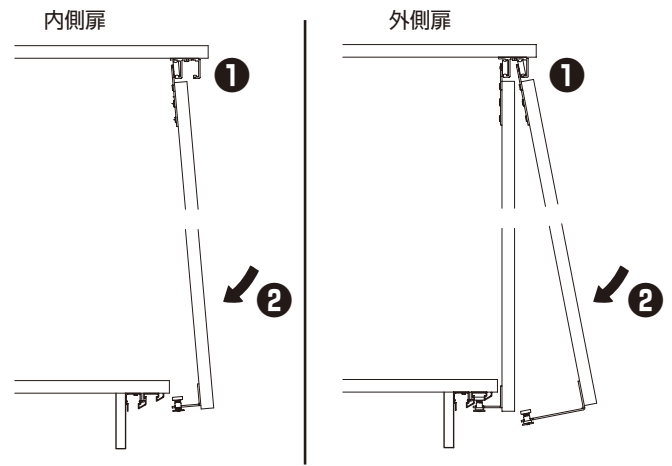


図 2-5-1

(3)調整は、ローラー①にあるねじを①～③の手順で行ってください。(図 2-5-2)

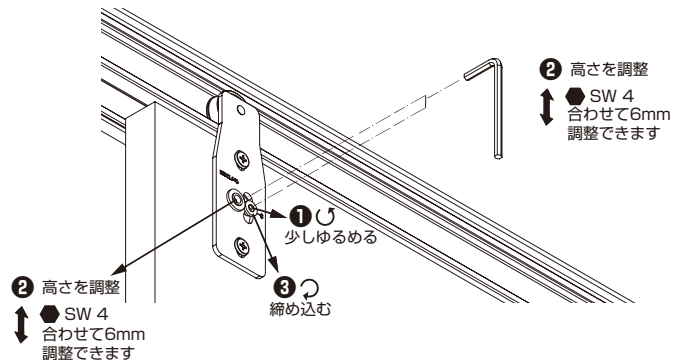


図 2-5-2

6 幕板(オプション)を取り付けます

(1)幕板の裏側に、幕板クリップ⑮を図 2-6-1 のように止めてください。

(幕板はお客様が製作してください。)

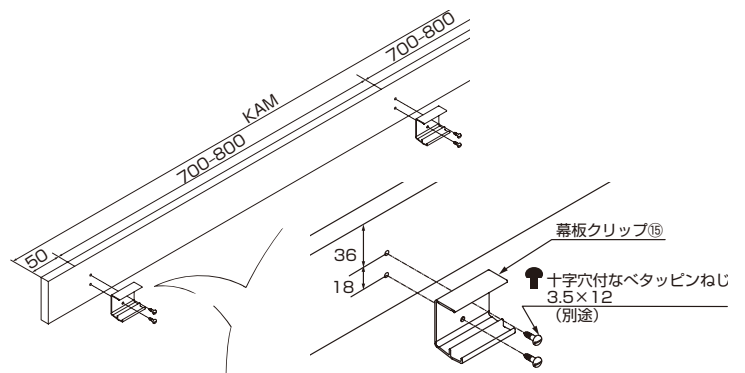


図 2-6-1

(2)幕板をキャビネットに図 2-6-2 のように組み込んでください。

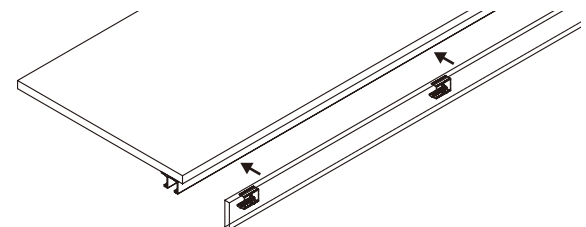


図 2-6-2

(3)組み込みは、図 2-6-2 のように幕板クリップ⑮を上用のレール(①または②)に差し込んでください。

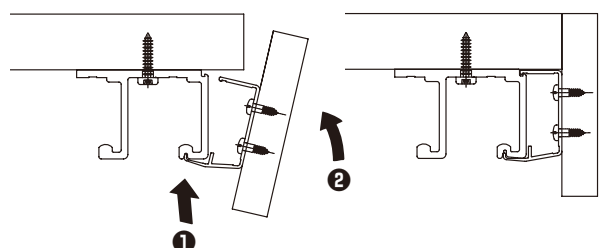


図 2-6-3

7 戸当り(⑦または⑧)を取り付けます

(1)2枚扉の場合戸当り⑦は、扉の高さの中心に取り付けてください。

(2)3枚扉の場合戸当り⑧は、内側用扉の下面(キャビネット側板寄り)に取り付けてください。

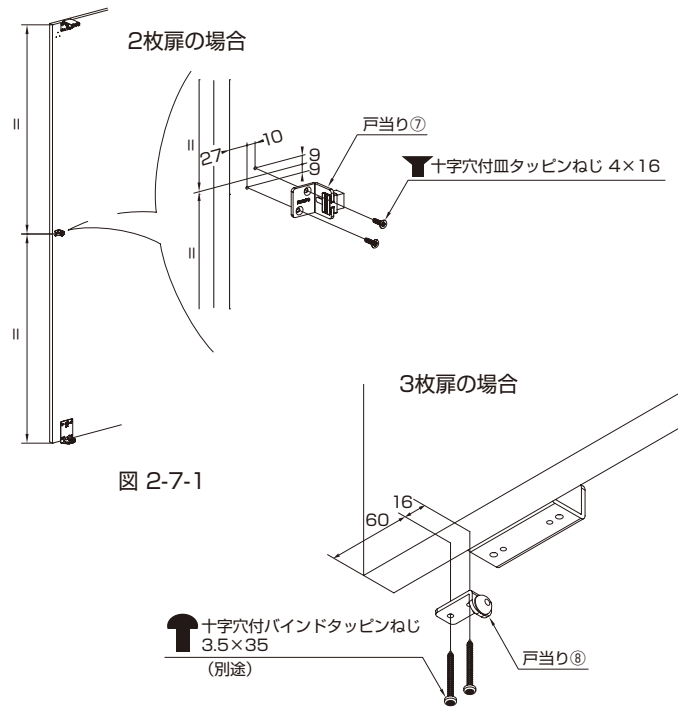


図 2-7-1

図2-7-2

8 3枚扉用ストッパー⑳を取り付けます (オプション)

(1)3枚扉用ストッパー⑳を、外側用扉の図 2-8-1 の位置にねじで止めてください。

(2)外側の扉を止めておきたい位置に置き、3枚扉用ストッパー⑳の扉側の中心とレールの中心に合わせ、扉側を上用のレール(⑪または⑫)にねじで固定してください。

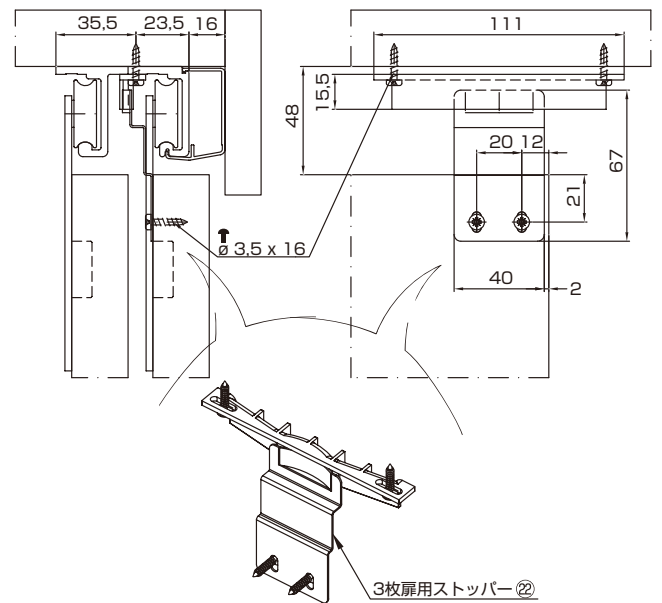
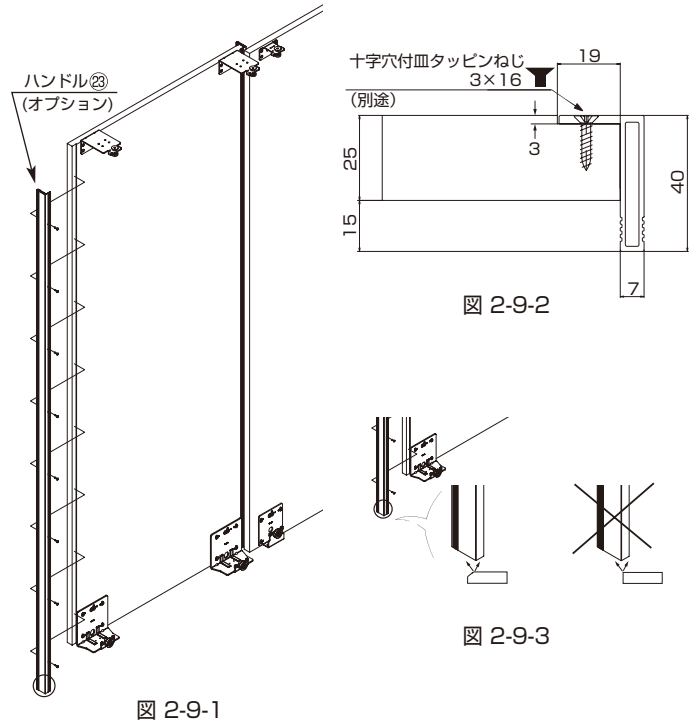


図 2-8-1

9 ハンドル⑯を取り付けます(オプション)

(1)ハンドル⑯を図 2-9-1 および図 2-9-2 のように扉にねじ止めしてください。

(2)ハンドル⑯のエッジは、危険防止のため両端の角を落としてください。(図 2-9-3)



10 戸当り⑰を取り付けます(3枚扉)

開閉位置によって、取付位置を決めてください。

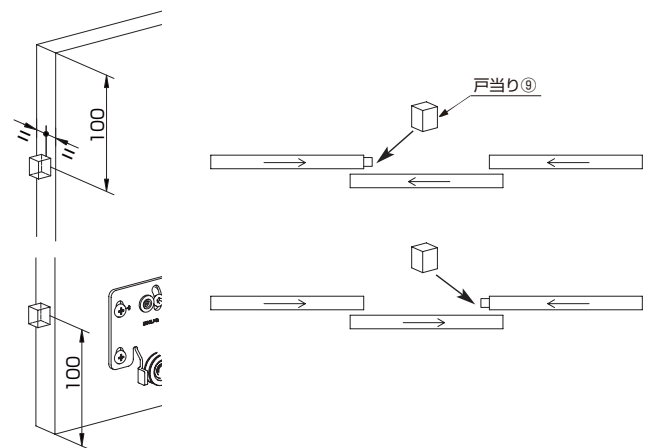


図 2-10-1

本書に記載された製品の品名・品番・仕様・外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03(3864)1122**
 受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875
 E-mail: support@sugatsune.co.jp
 東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
 LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>